

愛知・名古屋アジア競技大会組織委員会公式ウェブサイト作成、運営及び保守管理業務 基本仕様書

1 業務名

愛知・名古屋アジア競技大会組織委員会公式ウェブサイト作成、運営及び保守管理業務

2 業務目的

愛知・名古屋アジア競技大会組織委員会（以下「組織委員会」という。）の現在の公式ウェブサイトをリニューアルし、その後の運営及び保守管理を行うことを目的とする。

3 業務内容

(1) 公式ウェブサイトのリニューアル業務 ※初年度のみ実施する業務

ア 公式ウェブサイトの基本設計作成

リニューアル後のウェブサイトの全体構成（サイトマップ）、全体イメージ等を設計すること。

〈留意事項〉

- ・ 設計に際して、最終的なウェブサイトの全体構成を想定した上で、構成を検討すること。
- ・ 日本語、英語及び中国語の3言語に対応した設計とし、英語及び中国のウェブページ作成にあたっては、受託者において翻訳及びネイティブチェックを行うこと。
- ・ スマートフォンやタブレットへの対応も考慮した設計とすること。
- ・ 日本工業規格 J I S X 8 3 4 1 - 3 : 2 0 1 6 「高齢者・障害者等配慮設計指針—情報通信における機器，ソフトウェア及びサービス—第3部：ウェブコンテンツ」への対応を進めるためのウェブアクセシビリティ方針、実施体制及び本業務における適合レベルを定めること。

イ コンテンツデザイン作業

(ア) トップページ（ヘッダー・フッター含む。）及びコンテンツのデザインを構築すること。

(イ) 他のホームページへ掲載する用のバナーを作成すること（大会エンブレム策定後を想定）。

(ウ) ソーシャルネットワーキングサービス（SNS）へ更新情報などを簡易に投稿できる設定とすること。

(エ) ウェブサイト内検索機能を設定すること。

(オ) 一部ページにログイン機能を持たせること（その設置時期については別途指示するものとする。）。

ウ コンテンツマネジメントシステム（CMS）の導入

(ア) CMSを構築し、専門知識を持たない職員であってもテキスト修正やPDFリン

ク、写真添付等の追加・更新作業が容易に行えるようにすることとし、多言語にも対応すること。

- (イ) CMSの機能について、その一覧を提案すること。
- (ウ) 開設前に、組織委員会職員を対象にその操作方法等について、数回の実地指導等を行うこと。また、WEBページ作成方針等のガイドラインやページ作成者用マニュアルなど各種マニュアルを作成すること。
- (エ) 職員がCMSで作成するページについて、ウェブアクセシビリティが確保できるようチェック機能等を設けること。

エ 写真等素材入手

- (ア) ウェブページ作成に必要な写真・イラスト等の素材を入手し、使用に係る調整や購入等の手続を行うこと。なお、入手した素材については、その使用権はすべて組織委員会へ帰属するものとする。
- (イ) 素材については、令和4年6月末まで使用することを想定し、販売者と調整すること。

オ 検索エンジン最適化（SEO）対策

Googleを始めとした主要な検索エンジンの検索結果が上位に来るようSEO対策を施すこと。

(2) 公式ウェブサイトの運營業務 ※契約期間全期間実施する業務

ア 通常時の運營業務

- (ア) 受託者はウェブサイトの内容に不備が判明した場合や修正等が必要な場合、随時、修正・変更作業等を実施すること。
- (イ) 受託者は、組織委員会からの指示によりウェブページの更新作業を行うこと。なお、英語及び中国語のウェブページの更新にあたっては、その内容の翻訳、ネイティブチェックについても行うこと。
- (ウ) 新たに組織委員会職員となった者を対象に、その操作方法等について実地指導等を行うこと。
- (エ) 職員がCMSによりページ作成にあたり、操作マニュアルだけでは対応できない場合に備え、CMS操作に関する相談窓口を設けること。
- (オ) 定期的にウェブサイトへのアクセス傾向を分析し、それに基づいた運営改善方針やリニューアル案を提案し、組織委員会と協議の上実施していくこと。

イ 臨時の運營業務

- (ア) 大会エンブレムの公募や意見募集その他組織委員会が別途作成する特設ページのリンクをトップページへ掲載すること（契約期間中に5回程度を想定）。

〈留意事項〉

- ・ 特設ページのリンク掲載にあたっては、より効果的なPRとなるよう臨時のトップページを作成するなどを掲載の仕方を工夫すること。

- (イ) 愛知・名古屋大会公式エンブレム決定後、エンブレムのデザインに合わせ、ウェブページの色やイメージデザインを修正すること（契約期間中に1回、令和元年度末を想定）。
- (ウ) 上記（1）、（2）以外の場合においてウェブサイトの構成を変更する必要がある場合は、組織委員会と協議の上その実施について検討すること。

〈留意事項〉

- ・ ウェブサイトの構成を変更するにあたり、新たに写真・イラスト等を調達する必要がある場合は、使用に係る調整や購入等の手続は受託者が行うこと。
- ・ 入手した写真・イラスト等の素材については、その著作権は全て組織委員会へ帰属するものとする。

(3) 保守管理業務 ※契約期間全期間実施する業務

ア バックアップ

- (ア) 定期的（月1回程度）にウェブサイトのバックアップを行うこと。
- (イ) ソフトウェア及びハードウェア障害に迅速に対応し、又は未然に防ぐためにデータの難読化（暗号化等）処理を行い、速やかなバックアップ・復元ができる機能を持たせること。なお、その際に運用停止時間を最小限に留めるよう配慮すること。

イ 障害対応

システムに障害が発生した場合、速やかに障害復旧体制を構築し、直ちに障害個所の特定、影響範囲の調査など障害発生状況の把握を行うとともに、ウェブページの公開を継続できるよう、速やかに暫定措置を講じること。また、障害情報を基に原因を分析し、障害発生以前の状態まで復旧するとともに、同様の障害が再発しないよう予防措置を講じること。

〈留意事項〉

障害発生時の連絡先については、一本化すること。

ウ 情報セキュリティ対策

情報の漏えい・滅失・き損及び改ざんの防止、その他情報の適正な管理のために必要な措置を講じること。

エ バージョンアップ

- (ア) CMSのバージョンアップ

CMS本稼働後に、提供するCMSに追加機能や設計改善などのバージョンアップが行われた場合、十分な検証作業を行った上で、組織委員会に提供されたシステムのバージョンアップを行うこと。

- (イ) CMS以外のソフトウェアのバージョンアップ

その適用可否の判断に必要な調査・検証を行い、組織委員会の許可を得たうえで、バージョンアップ版の提供及び適用作業を行うこと。

- (ウ) OS、ブラウザ等のバージョンアップ

適宜、最新バージョンに対応するための作業を行うこと。

(エ) 動作確認テスト

システムの動作確認テストを行うこと。なお、テストの項目、内容、スケジュールについては、組織委員会の承認を得た上で、作業すること。

オ 実施体制

保守体制、連絡体制（通常時、緊急時）を明確にし、体制図を作成すること。

4 サーバー等

サーバー及びドメインについては、組織委員会が用意・指定するものとする。

5 開設日

令和元年9月30日（月）

6 ウェブサイトの内容

(1) 言語

日本語、英語及び中国語とし、閲覧言語選択ができる仕組とすること。ただし、英語及び中国語のウェブページは、一部のコンテンツのみとし、掲載するコンテンツについては、組織委員会の指示によることとし、ウェブページへの掲載前に受託者が翻訳及びネイティブチェックを行うこと。

(2) コンテンツ内容

コンテンツは以下の構成を基本とし、提案を踏まえ組織委員会との協議の上、作成すること。

ア トップページ

イ ニュース（CMSによるニュース項目の記載ができるようにする）

- ・記者発表情報等（記者発表情報や会議結果報告等）
- ・イベント情報
- ・調達情報
- ・アーカイブス（一定期間経過後の記者発表情報等）

ウ 大会について

- ・アジア競技大会の歴史
- ・愛知・名古屋大会概要
- ・（大会開催基本計画）※10月以降、11月頃までに掲載
- ・実施競技
- ・競技会場
- ・選手村
- ・広報・PR
- ・杭州組織委員会（2022大会の組織委員会）との交流

エ 組織委員会について

- ・組織・役員

- ・定款・規程
- ・事業計画及び収支予算
- オ 関連リンク
- カ 問い合わせフォーム（組織委員会へメール等で情報が届くようにすること）
- キ サイト利用規約
- ク ヘッダー/フッター
- ケ スポンサーバナー（スポンサー契約締結後、カテゴリ毎）
- コ J S C (toto) バナー、関連団体バナー（4団体程度）
- サ プライバシーポリシー
- シ サイトマップ

※なお、このコンテンツは、事業の進捗状況により変更する場合がある。

7 その他

この基本仕様書に定めのない事項については、組織委員会と受託者が協議の上対応を決定する。